

商店街マネージャーを常駐し、  
商店街等への支援・指導の強化と活性化に対する実験的事業を実施

## 輪島商工会議所

機関名	輪島商工会議所			
所在地	石川県輪島市河井町20-1-1			
電話番号	0768-22-7777			
地域概要	(1)管内人口	27千人	(2)管内商店街数	7商店街
事業の対象となる 商店街の概要	(1)商店街数	6商店街	(2)会員数	157商店
	(3)空店舗率	21.6%	(4)大型店空き店舗数	0店
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. <u>地域型商店街</u> 4. 近隣型商店街			

### 【事業名と実施年度】

平成15年度	マネジメント対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街マネージャーの常駐 商店街等へのアドバイス、事業計画の立案</li> <li>・実験的事業 商店街タウンページの作成、大型店影響調査の実施、地域通貨検討事業</li> </ul>
	総事業費	10,207千円

### 【事業実施内容】

#### 1. 背景

輪島市は、本州中央部日本海に突出した能登半島の北端に位置し、伝統産業の輪島塗のほか、朝市等により年間を通して多くの観光客が訪れている。

一方、本市の商業は、過疎化による人口の減少及びそれに伴う売上の減少、モータリゼーションの進展等により、経営環境は大変厳しい状況にある。特に、中心市街地における商業の地盤沈下の傾向が顕著となっている。そこで、中心市街地を構成する商店街の基盤強化を図るとともに、商店街、民間団体、行政等の協力のもと、ソフト事業を中心に魅力ある商業集積の形成を図るため、商店街マネージャーの常駐と実験的事業を実施することとした。



輪島市位置図（輪島市HPより）

## 2. 事業内容

商店街マネージャーを常駐し、中心商店街を構成している本町、わいち、まんなか、馬場崎、駅前、新橋みなみの6つの商店街及び輪島TMO関係者、地域づくりNPO関係者とともソフト事業を中心とした企画・立案と、事業実施団体に対するアドバイス、指導を実施した。また、商店街等の事業実施団体事務局への教育を徹底して行い、専門的な人材育成を図った。

### (1) アドバイス等事業

- ①商店街の会合等での意見交換および助言
- ②商店街事務局の運営方法、事務処理、情報機器処理等の指導
- ③セミナー等の講師
- ④その他中心市街地の活性化に係わる個人、団体への助言指導
- ⑤その他（取材、視察対応）

### (2) 事業計画の立案

#### ①商店街の実施事業に関する事業計画の立案

##### 1) 高齢者向け配食サービス事業

- ・事業主体 輪島市まんなか商店街振興組合
- ・事業内容 平成16年度より輪島市まんなか商店街が実施を検討している配食サービスについての企画、経営計画などの作成

##### 2) 本町・朝市道路完成イベント

- ・事業主体 輪島市本町商店街振興組合
- ・事業内容 平成15年10月の朝市通り完成イベントの企画案の作成、相談

##### 3) 地区懇談会

- ・事業主体 輪島商工会議所
- ・事業内容 平成15年7月から10月にかけて、市内40箇所で開催したタウンミーティングの企画

#### ②その他中心市街地活性化に関わる個人、団体の事業計画の立案

##### 1) まちなか探検隊

- ・事業主体 (株)まちづくり輪島（輪島TMO）
- ・事業内容 平成15年12月より月2回、地元の案内人によるまち歩きを実施

##### 2) コミュニティビジネス開発研究事業

- ・事業主体 特定非営利活動法人 輪島市地域づくりNPO
- ・事業内容 郷土料理研究会の開催や、親子による料理教室、瀬古一穂氏によるコミュニティレストランの講演会などの企画、実施

##### 3) 子どもの起業塾

- ・事業主体 特定非営利活動法人 起業ネットかなざわ
- ・事業内容 平成15年11月に実施した輪島の小学生向け起業講座の企画、運営協力

4) ふるさと産品食品加工講習会

- ・事業主体 輪島市シルバー人材センター
- ・事業内容 平成15年11月に実施した、高齢者向け食品加工講習会の中の、起業関連部分についての企画、コーディネート

5) 金沢大学文学部地理学研究室 神谷ゼミナール 巡検および発表会

- ・事業主体 金沢大学神谷ゼミナール
- ・事業内容 平成15年9月に金沢大学神谷ゼミナールの輪島地域調査への協力と、平成16年3月に調査内容の発表会を企画運営

③出店者勉強会

チャレンジショップ出店者に対し、独立開業のために必要な勉強会を実施した。

- 1) 「店舗経営に対する税務関係(事業主(経営者、代表者)の考え方)」(H15.7.22)
- 2) 「確定申告に対する記帳事務」(H15.10.9)
- 3) 「賑わいを取り戻した大須商店街(若手経営者からのアドバイス)」(H16.2.5)

(3) 実験的事業

①商店街タウンページ

- 1) 事業名 輪島市中心市街地タウンページ作成事業
- 2) 実施期間 平成15年10月～平成16年3月
- 3) 実施内容 里見会(輪島市内商店街の若おかみさん会)と協働し、中心市街地におけるタウンページを作成。商店の広告だけでなく、女将さんの「人物」そのものにスポットをあてた冊子として、市内全域に配布

②大型店影響調査の実施

- 1) 事業名 大型店影響調査
- 2) 実施期間 平成16年3月
- 3) 実施内容 商工会議所商業部会(305件)、食品・水産加工業部会(89件)に属する394事業所を対象に、大型店出店に対する売上、利益等の影響調査を実施

③地域通貨検討事業

- 1) 事業名 地域通貨流通実験事業
- 2) 実施期間 平成15年10月～平成16年3月
- 3) 実施内容 地域通貨についての学習会の開催、およびメンバーの一般公募による会議所会員以外のメンバーを加えたプロジェクト会議の開催によるシステム設計、通貨のデザイン等についての検討。3月まで検討を重ね、4月に流通実験を兼ねたフリーマーケットの実施を予定

## 【 効 果 】

### 1. 商店街の組織

商店街の事務局に対し、徹底して運営方法、事務処理、情報機器処理等の指導を行ったことにより、商店街内における企画・運営能力が向上した。また、各々の商店街において、頻繁なイベントを収斂する事に成功した。

### 2. 若者の来街の増加

平成14年度より、調査・研究において客観的に視点をもった大学生の活用に重点をおいてきた。その成果として、金沢大学との連携により輪島地域内調査のゼミナール回数が増え、若者の来訪増加に繋がった。

## 【 課 題 ・ 反 省 点 】

### 1. 人的体制(若手経営者の連携)

高齢化による後継者問題について、若手経営者が連携し、互いに協力するシステムを構築するよう若手会議を数回開催したが、商店街の枠を超えた連携は利害関係が絡むため、理解を得ることはできなかった。

### 2. 事業の合意形成

地域通貨の流通実験事業では、商店の合意形成を得ることができず、商業を絡めた地域通貨の発行には至らなかった。理由としては、地域通貨を発行することによる直接的な利害関係が商業者には見えづらく、また時間がかかりすぎるという部分もみられた。

## 【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

商店街の事業に係わる人材の偏重について、新しい主体の掘り起こしに力をいれる必要がある。また、商店街の枠を超えた連携については、利害関係が絡むため、十分時間をかけて理解を進める必要がある。

## 【 関 連 U R L 】

輪島商工会議所 <http://www.wajimacci.or.jp/>